



朝風

平成30年度
学校報 12月号③
大仙市立
大曲南中学校

「自立」・「対話」・「貢献」

「せばやるっす! スカイプ」 ●パース
という鈴木先生の合図とともに、モニターから楽しい音楽が流れ、パースの中学校の教室と南中のインターナショナルルームがつながりました。4日のスカイプ授業は1年生! ポキャブラリー(語彙)の少なさを、笑顔と小道具でカバーして「対話」をしていました。



あちらの中学生も日本語に挑戦しているようです。ウインウインの関係で勉強ができそうです。南中自慢の小道具→

年末ビック対談 本校の国際教育

Q 全学年で、スカイプによる授業を行った訳ですが、各学年にはどんな特色が見られましたか?



ミサ先生 鈴木先生
鈴: 3年生はよりナチュラルな会話になってきているし自信をもってきた。2年生はプレゼンがとてもスムーズだった。Q&Aをもっとさせたかった。
ミ: 1年生は怖がっていなかったのがよかった。
鈴: そうそう、言葉の少なさで対応できていなかったけど、逆にモチベーションが上がった感じ。

Q どんな効果を感じましたか?

鈴: writing(文を書くこと)に生かされていた。
ミ: そう、次の時間すらすら書いていてびっくり!
鈴: 例年、"What sports do you like?"を"What do you like sports?"としてしまう子が多いけど...
ミ: 会話をした後、みんな正しい順番になっていた!
鈴: (オーストラリアの子が)自分たちを受け入れてくれたことに感動していた子もいた。多様性の理解というドアが少し開いたかもしれない。

Q 南中の国際教育は、今後どんなことに力を入れていけばいいのでしょうか?

ミ: 実際に会って、リアルタイムで話す機会がもっと必要。平和中のInternational Dayのように!
鈴: そだねー。 * Thank you so much!

一本火事の元 冬は火の用心

<第50回大曲仙北児童生徒美術展>

【立体】入選

- 佐々木さん(1年) 若林さん(1年)
- 進藤さん(1年) 塩寺さん(2年)
- 黒田さん(2年) 高橋さん(2年)

【平面】入選

- 伊藤さん(3年) 伊藤さん(3年)
- 戸島さん(3年)

<第68回大仙美郷社会を明るくする運動作文コンテスト> 優秀賞

- 黒田さん(2年) 木村さん(2年)

<人権に関する作文> 大曲人権擁護委員協議会長賞 高橋さん(2年)

薬物乱用防止教室(1年生)

大仙警察署少年係の村上さんやチャイルドセーフティーセンターの方々からお越しいただき、薬物乱用防止教室を開催しました。最初はワークシートを活用しての薬物に関する常識チェックです。



・たった1回でも乱用、そして元にはもどれない。ちょっとしたストレスでフラッシュバック...

次にセンターの方々と「先輩に薬物・酒・タバコを勧められたり、誘われたりした場合の断り方」の練習です。所員の実演を見る→隣の人とロールプレイングをする(左写真)→代表生徒がセンター所員の誘いを断る演技をする!という流れです。ネットで物が簡単に手に入る時代です。遠い世界の問題ではないと認識し、対策を立てておかなければなりません。



新型導入

感染症予防のため、時亜塩素酸水(ステリPRO)で空間除菌のできる加湿器を教室に導入しました。除菌力は3倍どころではなくUP!(養教 佐藤富)



見せてもらおうか、南中の新型加湿器の性能とやらを...

